



スポーツ障害・スポーツ外来を 知っていますか？

肩関節治療センター 理学療法士 **たじま やすひろ**
田島 泰裕

●みなさんはスポーツ障害をご存じですか？

運動や競技をしている方に起こる身体の問題は、外傷と障害の2つに分けられます。外傷は転倒や衝突などのアクシデントでおこる骨折や捻挫といったケガのことです。そのような外傷はギブスやテーピングでの固定や、必要であれば手術をして治療します。一方スポーツ障害とは、競技によって体の一部に過度な負担がかかったり、上手く全身を使えず他の部位に負担をかけてしまうことで痛みなどの症状を出すことです。このようなスポーツ障害の症状は、単に患部の安静や手術のみで問題を解決することは難しく、体全体の使い方や患部以外の筋力、関節の動きなどを修正しない限り症状を繰り返すことがあります。

●スポーツ障害を治療するのが“スポーツ外来”です

当院ではスポーツ外来としてMD Sports Support所属の村上成道先生が診療を行っています。村上先生は、前職は相澤病院スポーツ障害予防治療センターのセンター長をされており、現在は県内外を問わず様々な施設でスポーツ障害の診療をされています。また2010年のバンクバーオリンピックから3季連続でスピードスケート選手のメディカルサポートを行っているスポーツ障害治療のエキスパートです。



村上先生

スポーツ外来の診療と治療に関しては肩関節治療センター内で行います。まずは医師の診察で1人1人の症状に合わせて痛みの部位だけでなく全身の問題点を検討し、理学療法士が治療していきます。

スポーツ障害は、大小問わず様々な問題点の積み重ねで起こります。具体的には投球障害肩や野球肘、腰痛症、成長期の子どもに多いオスグッドシュラッター病や走る競技に多いシンスプリントなどです。これらの痛みを我慢して、放置したままスポーツ継続してしまうことで重篤な障害になってしまう可能性もあります。

スポーツ外来では、そのような状態になる前に問題点を解決し、運動や競技をされる方が活発で楽しく続けられるようサポートしていきます。何か症状がおりの方は一度お問い合わせください。



◀村上先生同席のもとりハビリテーションをすすめています。

スポーツ外来

スポーツに関わる症状に対してどなた様でも診察できます。

診察日時 第1・第3土曜日 9:00~12:00(完全予約制)
紹介状がなくても診察できます。

診療場所 肩関節治療センター

診察予約・お問合せ 0261-61-1176 (肩関節治療センター直通)



▲総合受付にて受付後、肩関節治療センターにお越し下さい。